



海老名市
文化団体連合会
会長 佐藤 裕

創立64年、海老名の発展と共に歩んできた文化団体連合会は、俳句・華道・詩吟・日本舞踊など44団体、約400人の会員を擁する市内最大の文化団体です。毎年、春・秋の文化祭をはじめ、文化研修、姉妹都市作品交流などを重ねてきました。これからも広い視野で、他の文化部門・団体とも力を合わせ「わがまち海老名」「海老名文化」の発展を目指してまいります。

各団体が活動の
成果を披露する
市民文化祭



海老名市
ゆめクラブ連合会
連合会長 佐藤 孝男

約50年前、私の家の周りは桑畑で、夏には網戸越しにカブトムシが群がる原野風景そのものでした。今や周りには家が立ち、地域には巡回無料バスが巡るようになりました。ゆめ連は高齢者の生きがいと健康づくりのため、運動会をはじめさまざまな行事を行っています。「寝たきりにならない」「ぼけない」「孤立しない」の精神でこれからも元気で楽しく活動していきたいと思っています。

48クラブが一堂に
会する「運動会」



海老名市民生委員
児童委員協議会
会長 桐生 行雄

誰もが住み慣れたまちで、笑顔で安全に、安心して暮らしたいと願っています。お一人暮らしの高齢者や子育て家庭の孤立、生活困窮者の増加など、手助けを必要としている人がいます。民生委員・児童委員は「身近な相談相手」「見守り役」「専門機関へのつなぎ役」として住民に寄り添い、地域の安心・安全を支えています。どうぞお気軽にご相談ください。これからも「和顔愛語」の精神で活動を進めてまいります。

高齢者宅を定期
訪問し、困りごと
などを確認



クリスマスに
「ふれあい交
流会」を開催



障害者団体連合会
会長 藤田 精子

障害者団体連合会は、5つの障がい者団体で結成しています。連携を密にしながら、市の発展と共に歩んできました。「障がい者福祉」がなかった時代から「障がいがあっても共に地域で暮らしていく社会」を目指して共に手を携え活動してきました。海老名市は、障がい福祉サービス事業所市・障がい者団体の繋がりが深く、顔の見える関係が強みです。繋がりを大切に、活動を次世代へと引き継ぎ、より発展できればと思います。



海老名商工会議所
会頭 三田 佳美

「商工業振興と地域活性化の原動力は商工会議所にある」との強い信念と、合言葉の「EBINA PRIDE」私たちのまちを大切に想う気持ち」という強い志のもと、郷土への誇りを胸に今後も邁進してまいります。コロナ禍により会員企業は厳しい状況下にあります。市内商工業者と、支えてくださる市民の皆さまが笑顔になれるよう、市と協力し共に前進していく所存です。

「商工フェア」で
商工業者の品や
地元の味を紹介



海老名市消防団
消防団長 塩 協憲一

私の座右の銘は「意気衝天」。「元氣よく意気込みが盛んで、天を突かんばかりに勢いがあふれている」という意味です。この言葉のように、これからの消防団がますます活気あふれるものとなることを目指します。将来の海老名市を見据え、実情に則した組織の改革なども検討しながら、地域に「元氣」を発信し、地域住民の皆さまと共に、「安全で安心して暮らせるまち」に貢献してまいります。

水難救助ボート
を使用した消防団・
消防署の合同訓練



農地の管理状況
を確認する「農
地パトロール」



海老名市
農業委員会
会長 鈴木 守

農業委員会は半世紀以上にわたって海老名の農地を見守ってきました。今も海老名に農地があり続けられるのは、市制施行50周年を支えてこられた先輩委員方の努力と活躍があるからこそ。感謝の思いでいっぱいです。100周年を迎えた時にも引き続き豊かな農地に恵まれていられるように、一丸となって農地行政に取り組んでいく所存ですので、ご協力をお願い申し上げます。



研修会で障がいがある子との生活づくりなどを学ぶ



海老名市学童保育
連絡協議会
会長 小林 由貴

発展目覚ましい海老名市で子育て環境充実の一助となるよう、市と協力しながら子ども達の居場所づくりに取り組んでまいりました。今後、学童保育の重要性はますます高まると思います。これからも学童保育所同士の情報交換や支援員の研修会、市との意見交換などを行いながら、保育の質の向上を目指して活動していきたいと思えます。